| 学校番号 | 1202 |
|---|---|

# 令和３年度　芸術科（音楽）

| 教科 | 芸術 | 科目 | 音楽Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「ＭＯＵＳＡ２」　（教育芸術社） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌唱、器楽、創作、鑑賞の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

## ２ 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに，感性を高め，個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし，音楽文化についての理解を深める。

## ３ 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:音楽への関心・意欲・態度 | b:音楽表現の創意工夫 | c:音楽表現の技能 | d:鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 | 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 |
| 評価方法 | 観察<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート | 演奏の聴取<br>提出作品 | 観察<br>ワークシート |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 題材名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 題材の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 詩の内容を大切にして歌おう | 【歌唱】<br>明日へのマーチ<br>ハナミズキ<br>糸 | ○ | ○ | ○ | | a:曲想と歌詞が表す情景や心情とのかかわりを理解している。<br>b:自分なりのイメージをもち，リズム，速度，旋律，強弱などの要素の働きを生かしている。<br>c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | 音の響きや表情を感じ取って演奏しよう | 【器楽】<br>スタジオジブリメドレー | ○ | ○ | ○ | | a:楽器の特徴を理解し，いろいろな奏法を身に付けて演奏している。<br>b:自分なりのイメージをもち，音色，リズム，速度，旋律などの要素とそれらの働きを理解し，表現を工夫して演奏している。<br>c:他の声部とのかかわりを意識して演奏している。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | 西洋音楽の歴史を理解するとともに，鑑賞の力を高めよう | 【鑑賞】<br>水の戯れ | ○ | | | ○ | a:楽曲の鑑賞を通して，声や楽器の音色の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解している。<br>d:音楽を形づくっている要素の働きや楽曲の文化的・歴史的背景，作曲者による表現の特徴などを理解し，言葉や文章を用いて批評している。 | 観察<br>ワークシート |
| | 舞台音楽を楽しもう | 【歌唱】<br>Tonight<br>【鑑賞】<br>椿姫／夕鶴／ウエスト・サイド物語／レ・ミゼラブル／くるみ割り人形 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:オペラ，ミュージカル，バレエそれぞれの表現の特徴を理解している。<br>b:自分なりのイメージをもち，音楽を形づくっている要素の働きを生かしながら登場人物の心情を理解して歌っている。<br>c:音楽を形づくっている要素の働きと，それらを生かした表現をしている。<br>d:物語の情景や登場人物の心情などが，声や楽器，身振りなどによってどのように表現されているかを理解している。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 我が国や郷土の伝統音楽への理解を深めよう | 【器楽】<br>涙そうそう<br>【歌唱】<br>謡にチャレンジ<br>【鑑賞】<br>日本の伝統音楽<br>郷土の伝統芸能 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:我が国や郷土の伝統音楽における曲種の違いによる特徴を理解している。<br>b:和楽器の音色や奏法の特徴を理解し,基本的な奏法を身に付けて演奏している。<br>c:能の謡における発声法や唱法の特徴を理解して謡っている。<br>d:物語の情景や登場人物の心情などが,声や楽器によってどのように表現されているかを理解している。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | 音楽を形づくっている要素に注目して創作したり,歌唱表現や鑑賞をしたりして創造力を高めよう | 【創作】<br>ソルフェージュ<br>創作3<br>【歌唱】<br>AmazingGrace<br>上を向いて歩こう<br>【鑑賞】<br>ラプソディー<br>イン・ブルー | ○ | ○ | ○ | ○ | a:音楽を形づくっている要素を理解し,それらを生かしてイメージをもって創造的に音楽をつくっている。<br>b:フェイクの工夫や編曲された楽曲の特徴を理解し,楽曲にふさわしい表現を工夫して歌っている。<br>c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。<br>d:即興的な要素のある楽曲を鑑賞し,楽器の音色やリズムなどの特徴を理解している。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | 表現を工夫し,独唱や重唱,合唱をしよう | 【歌唱】<br>早春賦／幼き日のアルバム／アンパンマンのマーチ<br>【鑑賞】<br>カルミナ・ブラーナ | ○ | ○ | ○ | ○ | a:曲想と歌詞が表している情景や心情とのかかわりを理解している。<br>b:自分なりのイメージをもち,楽曲にふさわしい表現を工夫して歌っている。<br>c:音楽表現に必要な要素を理解し,それらの働きを生かして歌っている。<br>d:他の声部とのかかわりや音の重なりを理解し,全体の調和を意識した表現を追求したり,楽曲を鑑賞している。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | ポピュラー・ソングを歌おう | 【歌唱】<br>So Much In Love／The LongAnd Winding Road／津軽海峡・冬景色／道 | ○ | ○ | ○ | | a:曲想と歌詞が表す情景や心情とのかかわりを理解している。<br>b:自分なりのイメージをもち,リズムや速度,旋律,強弱などの要素の働きを生かして歌っている。<br>c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 1年間のまとめとして，グループによるアンサンブル・コンサートをしよう | 【歌唱】<br>【器楽】<br>音楽Ⅱ教科書掲載曲 | ○ | ○ | ○ | | a:声や楽器の組み合わせによる表現上の効果や，音楽を形づくっている要素の働きを理解して歌ったり演奏したりする。<br>b:自分なりのイメージをもち，アーティキュレーションなどを生かして楽曲にふさわしい表現を工夫している。<br>c:他の声部や伴奏とのかかわりを理解し，調和のとれた表現を工夫している。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a,b,c の３観点で、「鑑賞」の分野は a,d の２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。